

# 地域交流を作るキッカケとなる参加型イベントの提案

Proposal for a participatory event that will provide an opportunity to create community interaction

波多野 快

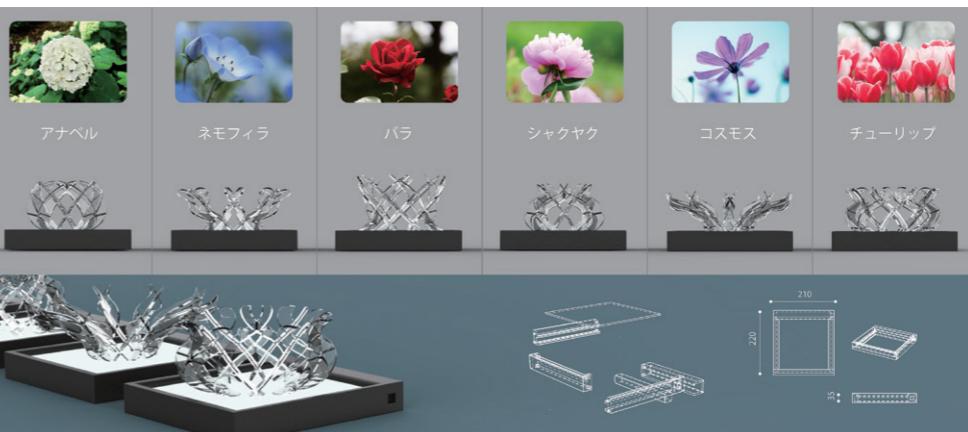


## 灯をともす体験を交えて地域活性化を担う

最近では人間関係の希薄化や若い世代の流出によって、地域交流の頻度が減少している。そこで、地域交流のキッカケが欲しい人や若い世代をターゲットとし、灯を用いたワークショップを提案する。人の輪が自然とできる非日常的なイベントを通して幸福感を与え、それを繰り返すことで長期間に渡って感じられることを目指した。

## Lighting experience to promote local revitalization

In recent years, the frequency of interaction within a community has decreased due to the exodus of the younger generation and the weakening in personal relationships. Therefore, I propose a workshop using lights, targeting people who want a chance to interact with the local community and the younger generation. The goal was to provide a sense of happiness that can only be experienced in a special event where a circle of people can naturally form over a long period of time.



## GOAL

普段もなく見落とすような石垣でも、灯があるだけで会話が生まれるベンチとなる。

人々が街を飾り、キラキラ輝く場所に人が集まる。その体験と景観が非日常的な特別感を生む。ただ通りかかった人でも光景を見て足を止める。そうして人々が交流するキッカケを作っていくだろう。

## PRODUCT

花をモチーフとした。土地や環境によって咲く花は異なる。イベントでは描く人によってその地域の色やオリジナルの表情が花火を作り出す。それぞれの花の咲き方や、横から見た時のカタチを造形に落とし込んだ。花は芽から始まり下から上へと咲かせる。光源を下にするで咲き誇る様子を表現した。